



自動運転AIの開発にむけて共同研究を開始

株式会社IGPIビジネスアナリティクス&インテリジェンス(代表取締役CEO:川上登福、以下「BAI」と)、株式会社ティアフォー(創業者兼CTO:加藤真平、以下「ティアフォー」)、松尾豊氏の研究組織(以下「松尾研」)は、世界最高水準の自動運転AIの開発を目標とし、共同研究を開始したことをお知らせします。

ティアフォーは、世界初の自動運転用オープンソースソフトウェア「Autoware(注)」の開発を主導するディープテック企業として知られており、その技術は国内外で数百社の企業に導入されています。

自動運転は「認知」「判断」「操作」を人間に代わってコンピュータが行う技術です。本共同研究では「認知」のためのAI技術に焦点を絞り、各者のコア技術に立脚した共同研究を実施します。具体的には、ティアフォーが有する自動運転データセットを用いて、3次元空間の物体検出および物体追跡におけるディープラーニング技術の応用に取り組みます。

研究成果は、Autowareに導入し、オープンソースソフトウェアとして一般公開する予定です。本共同研究を通して、自動運転技術を強化するとともに、最先端のAI研究に取り組む産学連携体制の構築を目指します。

(注)「Autoware」はThe Autoware Foundationの登録商標です

(本件に関するお問い合わせ先)

株式会社IGPIビジネスアナリティクス&インテリジェンス

川上

TEL:03-4562-1530

e-mail: info@igpi-bai.co.jp